育成経営体の公表情報(検式3)

公表年月日	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話及びFAX番号	E-mail	ホームページ等URL	認定事業主
令和7年3月31日	安田木材有限会社	安田 年宏	串川田川大田場16/5	0595-98-0023 0595-98-0030	yasumoku@za.ztv.n e.jp	_	0

1	基本	情報
	本平	I H ŦIX

会社	協同組合等	森林組合	個人事業主	その他	
0				()

_				
(2)	設立	7年	Ħ	H

(3)	事業の種類
(0)	サモッノ 性 根

造林	素材生産	製材	その)他
0	0		()

④資本金(出資金)

	<u>ь</u> т (щ
	千円
	3, 000

2. 雇用の状況

(うち常用) (うち常用) 選任の有無 文書交付の有無 労災保険 労災保険料率 雇用保険 健康保険 厚生年金保険 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 1 人 4 人 4 人 1 人 4	労働保険等への加入状況						業職員の	雇用に関する	作業職員数 事務系等職員数 雇用管理者の		場作業職	瑪							
	退職金共済等	厚生年金保険		健康保険		₽ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		労災保険	労災保険		文書交付の有無	(うち常用) (うち常用) 選任の有無							
	4 人	人	4	4 人		人	4	%	6	人	4	有	有	`	人	1		4	
			-	- / -			-	, -			-	1,1	1,4	()	人	1	()	4	

5年後の見込み

•	(5 5	人 人)	有	有	5 人	5 人	. 5	人	5	人	5	人

3. 技術者・技能者の数

F		・林業アカデミ マネージャー		フォレワー		フォレスト リーダー	フォレスト マネージャー		森林作業道作設オ ペレーター	技術士	技能士	林業技士	フォレスター (森林総合監理士)	林業架線作業主作 者免許取得者	壬 その他 ()
	人	人	人	1	人	人	人	人	人	人	人	1 人	人	2 人	人

5年後の見込み

		/												
⊾Г	. 1				1								0 1	
7	人	人	λ.	I A		人	人	人	人	人		Λ.	2 人	人
L	, ,	, ,	/ (_ /	/ (7.	7 (, ,	, ,	, ,	- / (/ (- / (/ •

その他技術的情報

4. 林業機械の保有状況

グラッ	ップル	プロセッサ	ハーベスタ	フォワー	ズイング ヤーダ	タワー ヤーダ	フェラー バンチャ	スキッダ	集材	機	トラッ (2	ック 2 t)	そのf((トラック)	也 8 t)	その他 (トラック10t	その他 ()
6	台	1 台	台	2 -	台	台	台	台	4	台	3	台	1	台	1 台	台

5年後の見込み

1 5 4		- /																	
6	台	1	台	中	2	台	台	台	台	台	4	台	3	台	1	台	1	台	台

5. 事業量等(事業量、事業区域、生産量の増加又は生産性の向上等)

 事業期間 【直近の事業年度 :
 R5 年 年 4月 1日 ~
 R6 年 3月 31日】

 【5年後の事業年度 :
 R10 年 年 4月 1日 ~
 R11年 3月 31日】

※ 直近の事業所年度の実績及び5年後の事業年度の見込みを記載してください。

	直		素材生産							造林・保育			左記以外の林		素材生産の請 造林の請負が	
	近	事業区分		主伐間伐							その他	業の事業量	事業区域	条例生産の調 負がある場合 は、主な請負	ある場合は、	
	の 年	指標	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	生産性 (m3/人日)	植付(ha)	下刈り (ha)	()	作業道開設 (m)		業者名を記載	土な調貝乗有 名を記載	
	基	直営	0.00	0	0.00	36. 00	2, 822	2. 45	0.00	0.00	0.00	36. 56	三 重 県			
	準	請負	0.00	0		0.00	0		0.00	0.00	0.00	0.00	亀 山			
		合計	0.00	0		36.00	2, 822		0.00	0.00	0.00	36. 56	市(町)			
/ _		材積計	2,822													
	5															
	5	重業区分			素材	生産				造林・保育		左記以外の林		素材生産の請		
	5 年	事業区分		主 伐		生産	間伐		技 (1)		その他	左記以外の林 業の事業量	事業区域	負がある場合	ある場合は、	
	_	事業区分	面積(ha)	主 伐 材積(m3)	素材 生産性 (m3/人日)	生産 面積(ha)	間 伐 材積(m3)	生産性 (m3/人日)	植付(ha)	造林・保育 下刈り(ha)	その他				ある場合は、 主な請負業者	
	年後の見				生産性				植付(ha) 0.00		その他 () 0.00	業の事業量		負がある場合 は、主な請負	ある場合は、 主な請負業者	
	年後の見込	指標	面積(ha)		生産性 (m3/人日)	面積(ha)	材積(m3)	(m3/人日)		下刈り (ha)	()	業の事業量 作業道開設 (m)	事業区域	負がある場合 は、主な請負	ある場合は、 主な請負業者	
	年後の見	指標直営	面積(ha) 0.00		生産性 (m3/人日) 0.00	面積(ha) 40.00	材積(m3)	(m3/人日) 3.00	0.00	下刈り (ha) 0.00	0.00	業の事業量 作業道開設 (m) 0.00	事業区域	負がある場合 は、主な請負	ある場合は、 主な請負業者	

材積計 3,390 22.4%

※主伐及び間伐の計画がある場合、増加率(%)は目標とする項目について合算した数値を記載しています。

※ 該当するもの(チェックしたもの)に~	ついて、具体的内容を記述してください。	(添付書類で確認できる場合は省略できます)
6. 生産管理又は流通合理化等 ①適切な生産管理・作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し・作業システムの改善・その他(②原木の安定供給・流通合理化等 取り組んでいる に取り組む意向があまりでいる。 年後) ・製材工場等需要者との直接的な取引 直接的な取引の相手先名 【 関チップ工業株式会社 】 年後) ・とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷とりまとめ機関名 【 ・森林所有者や工務店等との連携
①②のうち、該当するもの(チェックした 作業日報により工程の進捗を確認し、必 す。 7. 造林・保育の省力化・低コスト化	要に応じて作業システムの見直しを行っ	ています。又、チップ事業者と原木の安定供給協定を締結し、流通合理化に取り組んでいま 8 ま代後の再浩林の確保
・伐採と造林の一貫作業システムの導入	取り組ん でいる に取り組 意向があ む予定 る	年後) ・主伐及び主伐後の再造林を、直営施業又は他者
・コンテナ苗等の使用 ・低密度植栽		年後) ・主伐及び主伐後の再造林を、連携する他の民間 (年後) 事業者と一体的に実施する体制 連携する相手等の名称
・下刈りの省略・その他(取り組ん に取り組 意向があ でいる ・自己所有森林における主伐後の適切な更新の実施
上記のうち、該当するもの(チェックしたも自社所有の車両系機械(フォワーダ等)		・他者所有森林での主伐にあっては、森林所有者等 🔃 🗸 (年後)

以下の6~14の項目の□欄について、該当する箇所にチェックしてください。

※ その他の取組等がある場合には、()内に記載するとともに、該当する箇所にチェックしてください。

9. 伐採・造林に関する行動規範の策定等	策定等し 1年以内 策定等す に策定等 る意向が ている する予定 ある		10. 素材生産や造林・保育の実施体制の確保	3年 以上	1年 以上	1年	実績なし
・独自の行動規範等の策定・遵守		年後)	・素材生産の事業実績	V		/K 11mj	
・所属団体や県・市町等が策定した行動規範 他者が策定した行動規範等の場合の策定		年後)	・造林・保育等の事業実績	2年以上	1年以上	1年 未満	/ 実績 なし
上記のうち、該当するもの(チェックしたも 三重県が策定した「主伐・再造林にかかの際に関係する項目について、必要とさ を適切に実施します。	るガイドライン」に記載のある事業実施	施	・三重県内の森林における森林施業の実績 (森林施業:素材生産、造林・保育等)	<u>v</u>		/(< w	
11. 雇用管理の改善及び労働安全対策	₩ 10 41 、 1 年以内 取り組む			-	1 年以内 耳	わり 細まる	
①雇用管理の改善 ・現場作業職員の常用化	取り組ん 「中以内 取り組む でいる に取り組 意向があ む予定 る	年後)	②労働安全対策等 ・現場作業職員等への安全衛生教育の実施			意向がある	(年後)
・現場作業職員への月給制の導入		年後)	・労働保険への加入 (一人親方の特別加入を含む)	~			(年後
計画的な研修実施などの教育訓練の充実		年後)	・リスクアセスメント	~			年後
社会保険・退職金共済等への加入等、 福利厚生の充実		年後)	・防護具等の着用の徹底	~			年後
その他() [年後)	・作業現場の安全巡回	~			年後
①②のうち、該当するもの(チェックしたも ・現場作業職員は常用としており、平成		ださい。	・労働安全コンサルタント等専門家による 安全診断・指導	~			年後
・業務に必要な知識や技術の習得のためす。	、会社負担で資格の取得を進めていま		·その他()		発生して 発	発生して	年後
・年度初めに作成する安全衛生管理計画 全教育やリスクアセスメントを実施する 行っています。	とともに、機械の整備状況等の確認を		・過去3年以内に死亡労働災害が発生していな		いない	いる	
・また、毎日朝・夕は事務所でミーティ 最適な作業手順を検討しているほか、定 す。 ・防護具等は平成14年度から装着を実施	:期的に作業現場の安全巡回も行ってい?	ま	・休業4日以上の負傷労働災害が、現場従業員20%以上の割合で、直近の3年間連続して発		ルカン		

12.	環境への配慮	取り組ん 1年以内 取り組む に取り組 意向があ でいる お予定 ろ		13. 人材の育成		取り組ん 1年以内 取り組 に取り組 意向が でいる む予定		
	・環境に配慮した取組		年後)	・計画的な技術者の育成	戈等に対する取組		<u> </u>	年後
-	上記取組の具体的内容を記述してください。 立木の密度管理・成分解性オイル使用・作業5	現場で発生したゴミの適切な処理。		上記取組の具体的内容を資格取得の為に必要に		こ会社負担で参加していま	ミす。	
14.	コンプライアンスの確保							
	・業務に関連して法令に違反し、代表役員等や 又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから		いいえ こ ない		切に行うことができない? は実な行為をする者ではな		はい	いいえ
	・業務に関連して法令に違反した場合は、再発 確実に行う	防止に向けた取組を			と受けて復権を得ない者 法律第32条第1項各長	や暴力団員による不当な 号に掲げる者等ではない	~	
	・国、都道府県又は市町村から入札参加資格の	指名停止を受けていない 🗸		9の行動規範等に違反	反した行為をする者では ;	ない	~	
15.	その他、地域への貢献、表彰実績等に関する	青報						
	その他事業体情報緑の募金活動への協力。							